

自動運転やモビリティ等の研究開発で数多くの採用実績

3DVRを活用した シミュレーション環境の提供

株式会社フォーラムエイト

株式会社フォーラムエイトは、土木設計・解析・建築設計等を支援するソフトウェアや各種支援サービスの提供を行っている。近年ではVRや3D分野の開発に注力し、広くプロジェクト全体や交通・自動車研究、情報システム全般で活用されている。リアルタイム3DVRソフトUC-win/Roadをプラットフォームとして、VRおよびセンシングを活用した組込開発および多様なシステム提案を得意としている。



製品の特長

計測データを可視化し、高度なシミュレーションを実現

Virtual Design Studio UC-win/Road

UC-win/Roadは、3DVR技術を基盤とし、都市・交通等の計画や車両開発、情報システム全般で活用されている高度なリアルタイムシミュレーションソフトウェアです。大規模な3次元空間が容易に構築でき、日照・天候・交通流・運転など多様なシミュレーションに対応しています。また、本ソフトのパッケージ機能を最大限に活用し、各種センサーモデルと連携するプラグインを提供しており、ドライブシミュレータをはじめとした各種訓練・研究・実験用システム等を、短期間かつ高いコストパフォーマンスで構築可能です。



自動運転研究開発用ドライブシミュレータ

UC-win/RoadのVR機能により、地図情報等のオープンデータを活用して、自動車・モビリティ・ITS・ADAS技術開発のための柔軟なテスト環境を短期間に構築でき、世界各国においてドライビングシミュレータ構築に数多く適用されています。



各種カスタマイズシステム

HMDを装着しUC-win/RoadのVRシミュレーションと連動して揺動する小型3軸モーションシート、フィジクスモデル対応の地震シミュレータ、VRと連携したドローンによる点群・写真モデリング、各種カメラやセンサーの情報をVR上でシミュレート可能なカメラセンサープラグイン、3DVRをクラウドで利用できるVR-Cloud®など、カスタマイズおよび組込システム開発により、クラウドや各種ハードとVRを連携した多様なシステムを提供しています。



①小型3軸モーションシート ②地震シミュレータ
③カメラセンサープラグイン
④ VRと連携したドローンによる点群・写真モデリング ⑤VR-Cloud®

製品スペック

自動運転研究開発用ドライブシミュレータ

4K3D
ドライビング
シミュレータ

導入先：名古屋大学

VR空間内での運転・車両走行模擬を実現した大型5面立体視DS。人間特性・感性の高感度モニタリング・数学モデリングに関する研究開発に最適なシステムとして構築されている。名古屋大学ナショナル・イノベーション・コンプレックス (NIC) 内に設置。



8DOF
交通安全
シミュレータ

導入先：中国交通部

中国交通部が交通安全研究のために計画し、交通運輸部公路科学研究院が仕様を作成・構築したもので、2009年1月の国際入札でフォーラムエイトが単独受注し、2014年2月に納品。



高齢者・初心者
簡易型運転
シミュレータ

導入先：名城大学

ドライブシミュレータを活用した認知機能低下の検出、運転能力の評価、運転能力の訓練システム。視覚機能と認知機能の測定結果から総合的に成績を評価し、運転能力を評価する方法を開発している。



製品スペック

Virtual Design Studio UC-win/Road

データ作成用 推奨システム要件

OS	Windows Vista / 7 / 8.1 / 10 (64ビット)
CPU	インテル® Core i7 4コア以上、3.2GHz以上
メモリ	8GB以上のRAM
ハードドライブ	SSDドライブ 最低60GBの空き容量(サンプルや地形データを含むVR-Design Studioをインストールするには少なくとも30GB以上の空き容量が必要)、そして、景観モデル、Roadデータベースからダウンロードしたモデル、テクスチャやAVIファイルなどの追加データを保存するのに十分なスペースが必要。
ビデオカード	NVIDIA GeForce 950 シリーズ GTX以上 4GB以上のメモリ
ディスプレイ	1920x1080以上 画面デザイン、フォントサイズについては、WindowsアフォルトのAeroテーマが有効になっているアフォルト設定のみ。
オプションドライブ	DVDドライブ
サウンドカード	任意

ドライブシミュレーション用 推奨システム要件

OS	Windows Vista / 7 / 8.1 / 10 (64ビット)
CPU	インテル® Core i7 4コア以上、3.5GHz以上
メモリ	8GB以上のRAM
ハードドライブ	SSDドライブ 最低20GBの空き容量(サンプルや地形データを含むUC-win/Roadをインストールするには少なくとも10GB以上の空き容量が必要)、そして、景観モデル、Roadデータベースからダウンロードしたモデル、テクスチャやAVIファイルなどの追加データを保存するのに十分なスペースが必要。
ビデオカード	NVIDIA GeForce 1070 シリーズ GTX以上 8GB以上のメモリ
ディスプレイ	1920x1080以上 画面デザイン、フォントサイズについては、WindowsアフォルトのAeroテーマが有効になっているアフォルト設定のみ。
オプションドライブ	DVDドライブ
サウンドカード	任意

DATA

東京都港区港南2-15-1 品川インターシティA棟 21F

[TEL] (03)6894-1888
[FAX] (03)6894-3888
[Web] <http://www.forum8.co.jp>
[代表者名] 伊藤 裕二
[資本金] 5000万円

設計、解析、CAD及VR/CGソフトウェアの
開発・販売・サポート及び技術サービス

メッセージ

当社はVRおよびセンシングを活用した組込開発および多様なシステム提案を得意としています。3DVRソフトUC-win/Roadをプラットフォームとして、点群・写真、赤外線、生体情報を活用する各種センサー系プラグインや、自動車・ITS・ADAS技術開発向けのドライブシミュレータ、ヘッドマウントディスプレイ等のハードと連携したVRシステム等、幅広いソリューションを提供いたします。